

# お薬手帳及び薬剤情報提供書に関するヒヤリ・ハット ～疑義照会に関する事例及び報告された医薬品～

ヒヤリ・ハット事例のうち、「お薬手帳及び薬剤情報提供書」に関する事例が221件報告されています。(集計期間：2012年1月1日～2012年12月31日) 疑義照会に関する事例のうち、ハイリスク薬が報告された事例の変更内容、医薬品、主な薬効を以下に示します。

変更内容	処方された医薬品	主な薬効	変更になった医薬品	主な薬効
薬剤変更	エクセグラン錠 100mg	抗てんかん剤	(エクセラゼ配合カプセル) <sup>注)</sup>	(健胃消化剤)
	テオドール錠 200mg	気管支拡張剤	テオドール錠 100mg	気管支拡張剤
	ヒダントールF 配合錠	抗てんかん剤	ヒダントールD 配合錠	抗てんかん剤
用法変更	デパス錠 0.5mg	精神神経用剤	——	——
分量変更	アマリール 1 mg 錠	糖尿病用剤	——	——
	テノーミン錠 25	不整脈用剤	——	——
薬剤削除	セレスタミン配合錠	副腎ホルモン剤	——	——
	プラデスミン配合錠	副腎ホルモン剤	——	——
用量変更	ワーファリン錠 1 mg	血液凝固阻止剤	——	——
その他	プレドニゾロン錠 5mg 「トーフ」	副腎ホルモン剤	プレドニゾロン錠 5mg 「トーフ」	副腎ホルモン剤

注) 「エクセラゼ配合カプセル」はハイリスク薬には該当しないが参考のために掲載。

※薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業「平成24年年報」P 342 図表7-10を改変

お薬手帳を医療機関に提示しなかったことで、医師が医薬品の重複に気付かなかった事例を以下に示します。

## 事例

### (事例の内容)

薬歴より別医療機関(内科)にてアリセプト錠 5 mg/日を服用中であったが、心療内科受診時にアリセプト錠 3 mgが処方された。

医師に併用薬詳細を伝えていないとの事で、処方医に情報提供した所、アリセプト 10mg錠に変更になり、5 mg錠の残薬は中止するよう家族に伝えて欲しいとの依頼あり。

### (背景・要因)

患者家族がお薬手帳を示していなかった。

### (改善策)

受診時には必ず各医療機関でお薬手帳を示すよう指導した。

※薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業「平成24年年報」P 345

